





くひい!? な、なにこれ...! く、くすぐったいい...!  
感度が上がって滑りも良くなるローションよ。  
今からここを徹底的にくすぐり犯してあげるわ♪  
くっ、くすぐり!? や、やめっひひひひ!!  
なんで、そんなことっ...うひ!



あなた、心の奥底で足裏をくすぐられたらって願望があるみたいね。  
それも指一本も動かさず、足裏の感度を上げられた状態で...  
な、ないいいっひひひひ!! そんなこと思ってないっ...  
らああっはははは!!  
クスクス... そうよね。そんな変態だなんて認めたくないわよね。  
...大丈夫、これから嫌というほど思い知らせるからね♪



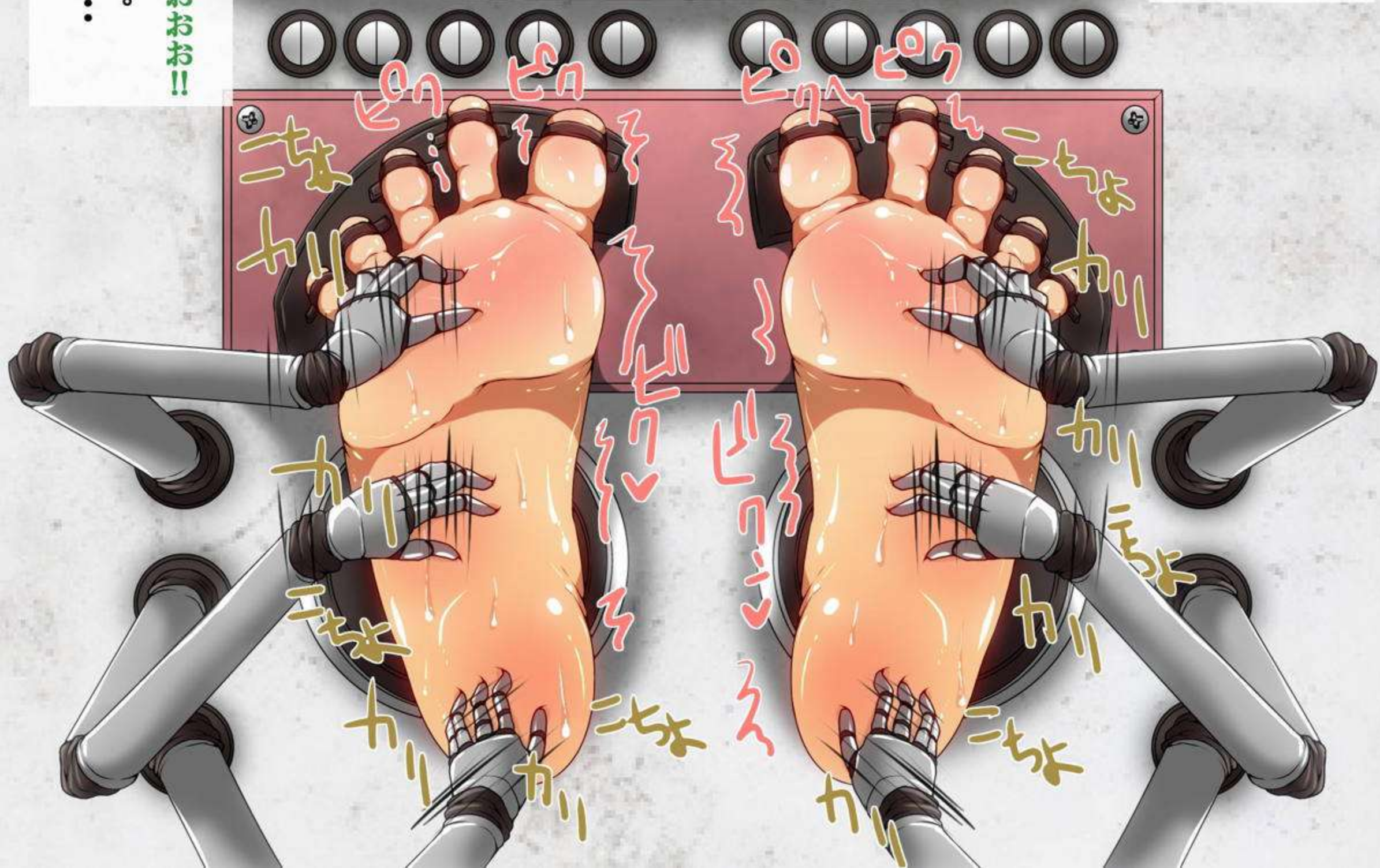
あひやははははははは!! やめろおおお!!  
こちよこちよするなああっはははは!!

ふふふ、くすぐったいでしょ? 足裏の弱点を  
ピンポイントで犯す足裏陵辱マシンよ。  
感度が上がった足裏をぐにぐにくすぐられて  
…たまらないでしよう?



いひひひひひひ!! くすぐった過ぎるううう!!  
せめて足の指動いてえええ!! 足裏守らせてよおお!!

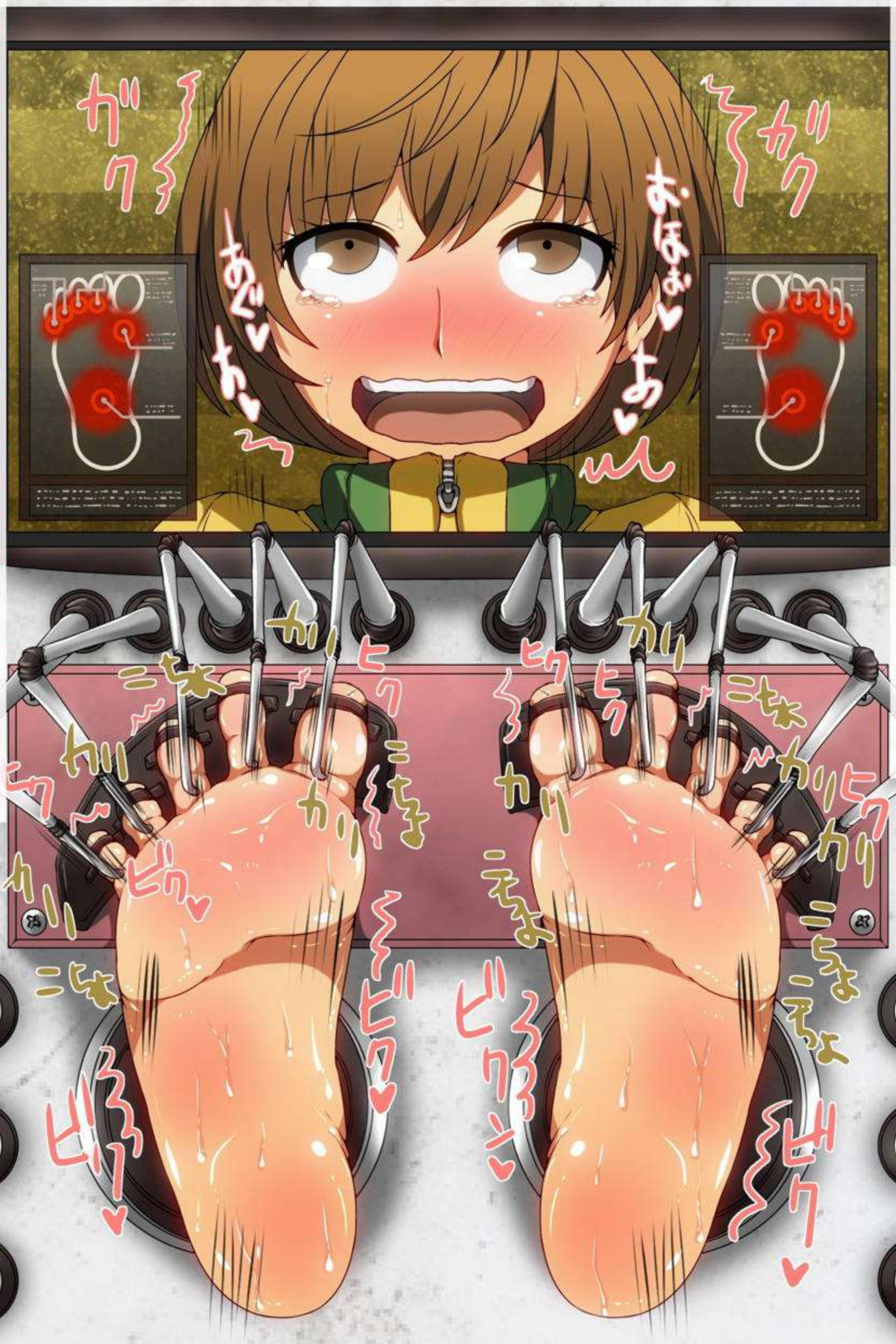
駄目よ、これはあなたの願望でもあるんだから。  
足の指で守ることもできない可愛そうな足裏…  
存分にカリカリしてあげる♪





いひやひひひひ!! ぞ、そんなとこまでえええっへへへ!!  
そこキツイいいいいっひひひひ!!

指の付け根なんて誰にも触られたことないでしよう?..  
自分でも気づいてないでしょうけど、ここはあなたの弱点なの。  
固定されてヒクヒク動いてる指が惨めね♪



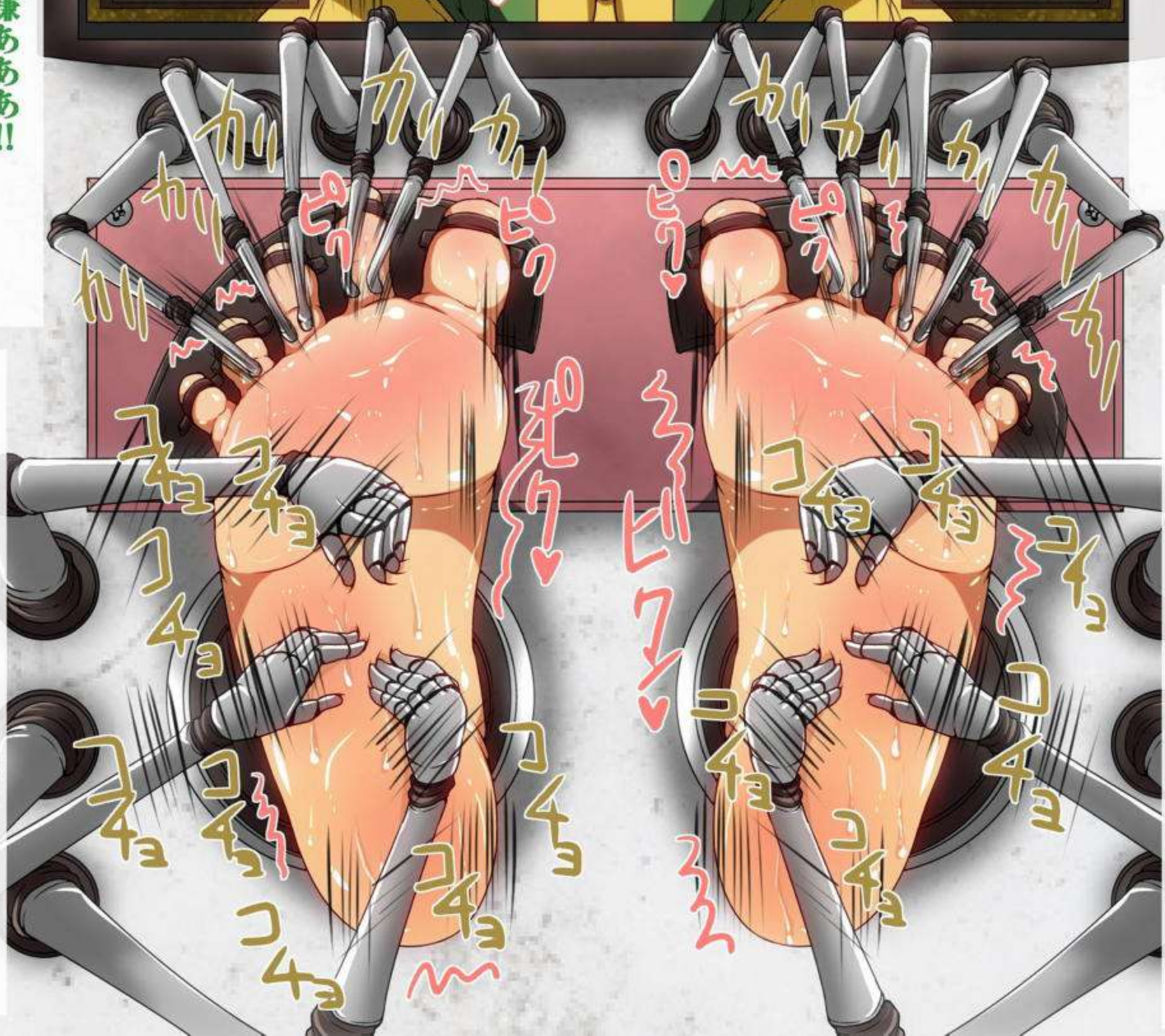
うぎいひひひひ!! まがつてえええ!! 指曲がつてえええ!!  
指の付け根守らせてよおお!! お願いだからああっはははは!!

うふふ、まるで脳みそ直接カキカキされてるみたいでしよう?  
いくら絶望的にくすぐったくても気絶なんてさせてあげないから  
そのつもりでね♪



それじゃあ仕上げよ。あなたの足裏の中でも特に敏感な彫りの深い土踏まずと内側の指の付け根……ここを集中攻撃してあげる♪

いいいいいいひひひひひひ!! いいひひひひ!! やべてえええ!!  
苦しい苦しい苦しいぐるじいいいいひひひひ!!



ただでさえ感度が上がって指の一本すら動かさない状態でこんなことされたら死ぬほどくすぐったいわよね♪  
普通なら狂い死んでもおかしくないけど安心して、この世界では決して狂うこともなければ死ぬこともないの。永遠によわよわな足裏をくすぐり続けてあげられるわ♪

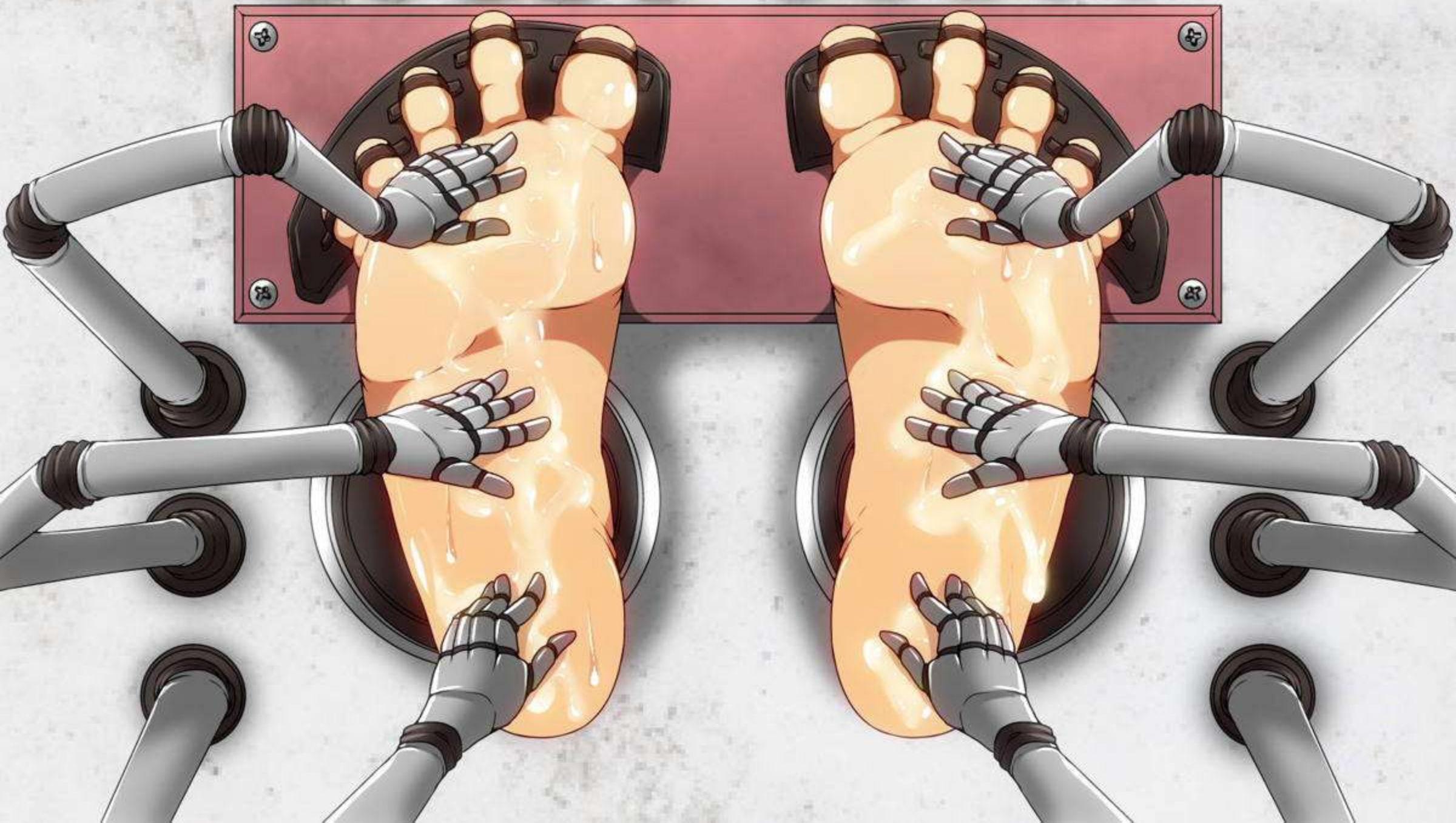
嫌ああああ!! そんなの嫌ああ!!  
ゆるじてえええ!! 足の裏自由にしてええ!!  
なんでもするからああ!! くすぐるのだけはやめてええええへへへへ!!

だーめ♪ 生きてることを後悔するくらい激しく徹底的に、そして永遠に苦しんでね♪









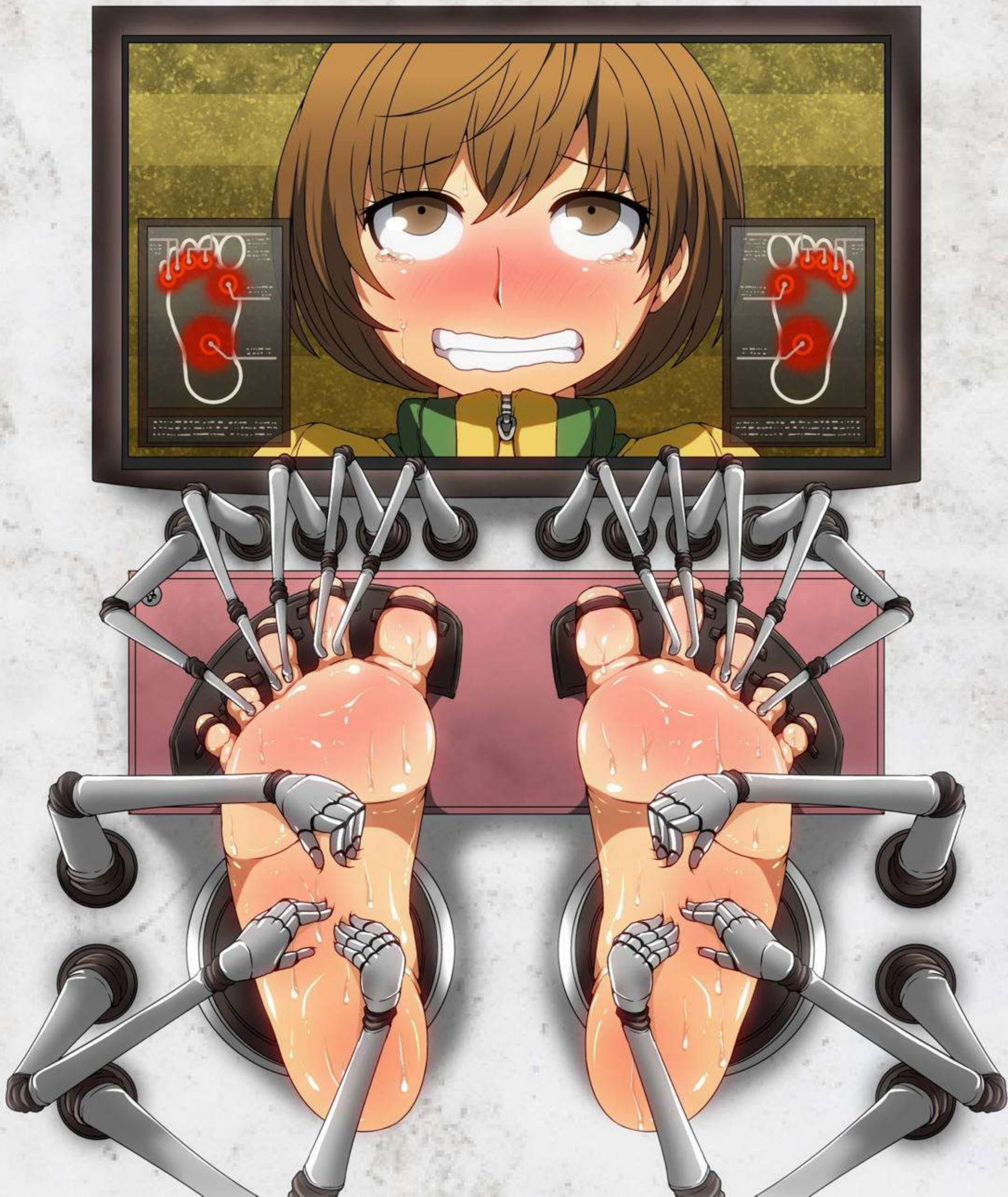














くっ……うら若き乙女を拘束して  
監禁するなど……貴様ら、  
恥を知れ！  
しかも足裏だけ露出させて……  
一体何が目的だ？  
何、足の裏くすぐり陵辱だとい？  
な、なんてマニアックな！

だが残念だったな。  
こうやって足の指を曲げ、  
全力で足裏を守ればくすぐりに  
耐えることなど容易い。  
いいか、私は絶対に  
足裏くすぐりなんか  
屈したりしないぞ！





な、なんだこの拘束は！  
足の指全てが  
ピクリとも動かせず、  
しかも反り返った状態に  
されてしまうとは……！！

これでは足の裏を守ることが  
全くできないではないか！  
くっ、こんな状態で  
くすぐられては  
流石の私でも  
耐えられぬかもしれん……  
貴様達、私の弱点の  
土踏まずと指の付け根に  
触るなよ！  
そこを責められたら  
発狂してしまうからな！





いひひひひひひ！  
なんだその筆はああああ！  
毛先がくすぐった  
過ぎるうろうろう！！  
あ、足裏くすぐり専用の  
筆だとおおおお？！

な、何故そんなものが  
あるんだあああっははは！！  
あひゃひゃひゃひゃ！！  
土踏まずと指の付け根を  
フアサフアサするの  
やめえええっへへへ！！  
そこは本当に  
敏感だからああああ！！  
やめてくれえええっへへへへ！！









あぎやははははははは!!  
きついでいいいい!!  
無理いいいいいいひひひひ!!  
先端が皮膚にいいいい!!  
シワの奥まで食い込んで!!  
狂ううううう!!  
足裏の皮膚が  
破けちゃううううう!!

死ぬうううううう!!  
足の裏犯されて  
死んでしまいうううう!!  
私の負けだああああ  
あつはははは!!  
負けたから足裏を  
犯すのやめてえええ  
えっへへへへ!!  
誰かああああ!!  
誰か助けてくれえええ!!  
哀れな私の足裏を  
救ってくれえええ!!



























ふふふ…  
いい格好ですね紗夢さん。  
可愛らしいお尻と肉付きの良い  
足裏が丸見えですよ。

くっ…お前、いつの間にかこんな  
変態になったアルか？  
とつとと解放するネ！

良い目をしていきますね…なに、  
ちよつとした実験ですよ。  
人の感覚を研究するための、ね。































おい、この娘が昨日入ったばかりの新人かあ。  
こんな超美少女の足裏処女を奪えるなんて俺たち幸せだなw  
ちよつと何なのよここは、早くここから出して！  
私に何する気よこのヘンタイ！



ぐふふ、気が強くていじめ甲斐がありそうだなあw  
君は足裏くすぐり奴隷として拉致されてきたんだよ  
はあ？何それ、超キモい！いいからこれ解きなさいよ！  
さもないとケーサツに通報してやるんだから！  
そんなに怒ったらかわいい顔が台無しだよ。  
じゃあその顔を笑顔に変えてあげようねw

リアルJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点デス!!



うひよ〜J〇らしいぷにぷにの足裏おまんこたまんねえ〜w  
柔らかくて引き締まってて最高の触り心地だw

うひゃひゃはははははは!!ひゃめろおおお!!  
くすぐったいいいっひひひひ!!

桐乃ちゃん陸上部のエースなんだって?くすぐったそうに  
ピクピク震える足底筋がめっちゃエロいよ〜♪

あひゃひひひひひひひひ!!ヘンタイ!アンタ達ヘンタイよおおお!!  
なんでこんなことするのとおおっほほほほ!!

ぐひひ、世の中には美少女の足裏をいじめたい人間が  
沢山いるんだよ。さあさあ、僕らの指で存分に笑い悶えてね♪

リアル●高坂桐乃ちゃん♡  
どうご自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずの弱点デス!!





いぎひひひひひひひひひひ!! なによそれえええええ!!  
それキツ過ぎいいいいひひひひひひひひひひ!!

これは足裏くすぐり専用のブラシだよ。  
程よい硬さの毛先でシワの奥の奥まで責めてあげるよ♪

うぎゃあああつはははははは!! 無理いいいいいい!!  
くすぐった過ぎるのおおおほほほほほ!!



反り返った状態で指の付け根と土踏まずガリガリされるとたまらないでしょ?  
足裏の垢全部擦り落としとしてあげるから覚悟してね♪

いぎゃあああつはははははは!! ひやめてええええええ!!  
足の裏守らせてええええええ!!

リアJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点です!!









リアルJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点です!!





リアルJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点デス!!





リアルJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点デス!!





リアルJ●高坂桐乃ちゃん♡  
どうぞ自由にくすぐってあげてね!!  
\*土踏まずが弱点デス!!



































私は足裏をくすぐられて感じる変態です♡

どうぞ皆さんご自由に私の足裏を犯しまくって下さい♡

特に土踏まずが激弱なので大念にくすぐり犯してね♡





私は足裏をくすぐられて感じる変態です♡

どうぞ皆さんご自由に私の足裏を犯しまくって下さい♡

特に土踏まずが激弱なので大急にくすぐり犯してね♡





貴様のごとき妖滅師が私に挑むなど片腹痛い。  
この娘の魂、アンブロジー様に捧げましょうぞ！

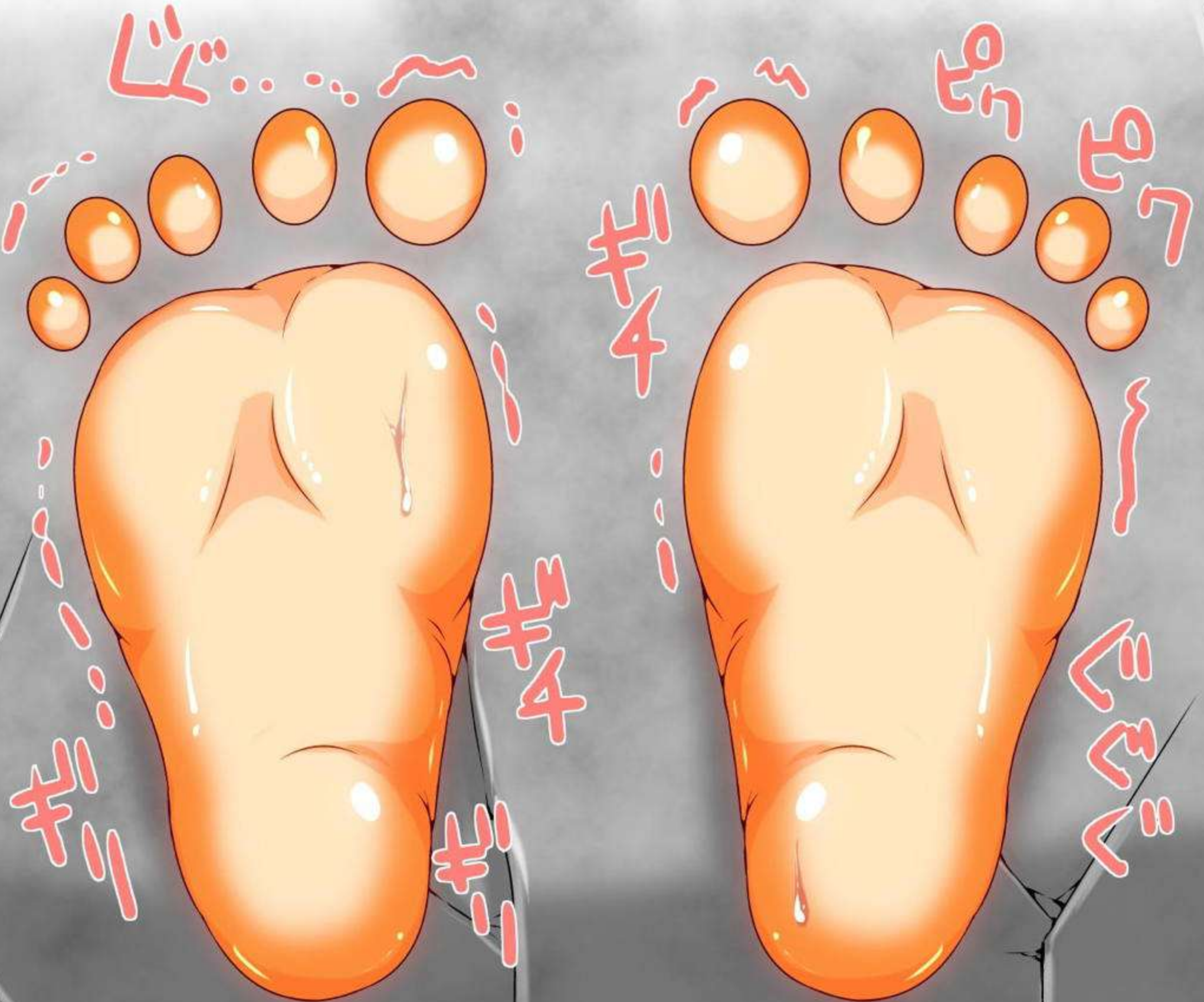
くっ…私…  
何されても…屈しない…！

そう言いながら  
内心穏やかではないであろう？  
まさか妖滅師の一番の弱点が足の裏だとはのう…



…！嫌…やめて…！  
足の裏だけは…触らないで！

ラキラキキツ！貴様の弱点は封印の枷に埋め込まれ、  
もはや指一本とて微塵も動かせぬ。  
さて、存分に時間をかけて心を壊してやるとするか…

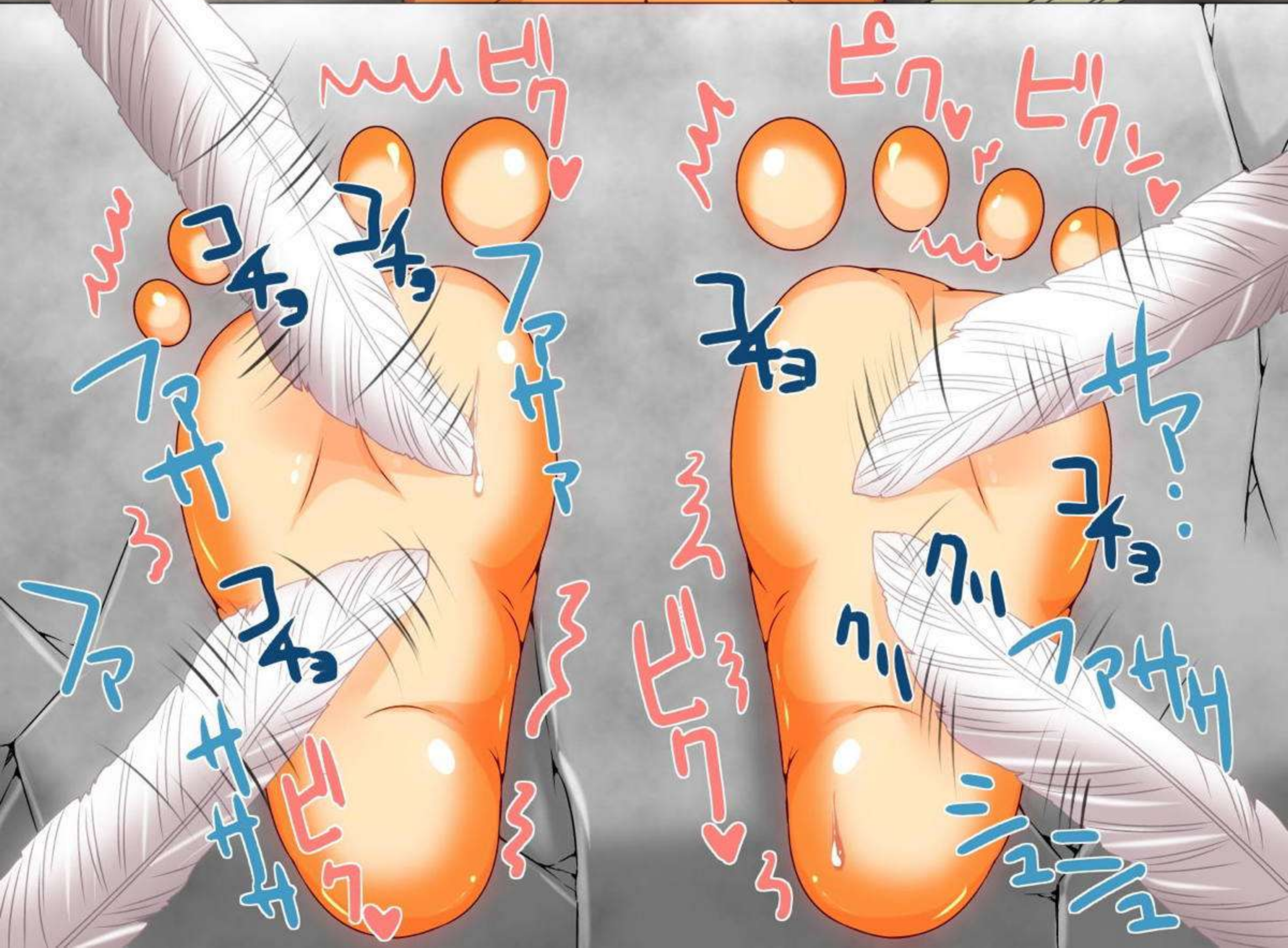




くひっ……うひひっ……！  
いやっ……！くひひひひひ……！

ほれほれ、こしょばいかな？  
これは悶擦の羽とっての、  
生費をこしょばし消耗させるために  
生み出された特性の羽じゃ。

いひひひひっ……！やめて……！  
こ、こんなの……！耐えられない……  
いひひひひひ！  
ラキキッ！足裏全体がヒクヒクと  
痙攣しておるな。  
必死に足裏を守ろうとしているのが  
手に取るように分かる。  
せいで無駄な足掻きをして  
体力を消耗させるが良い……





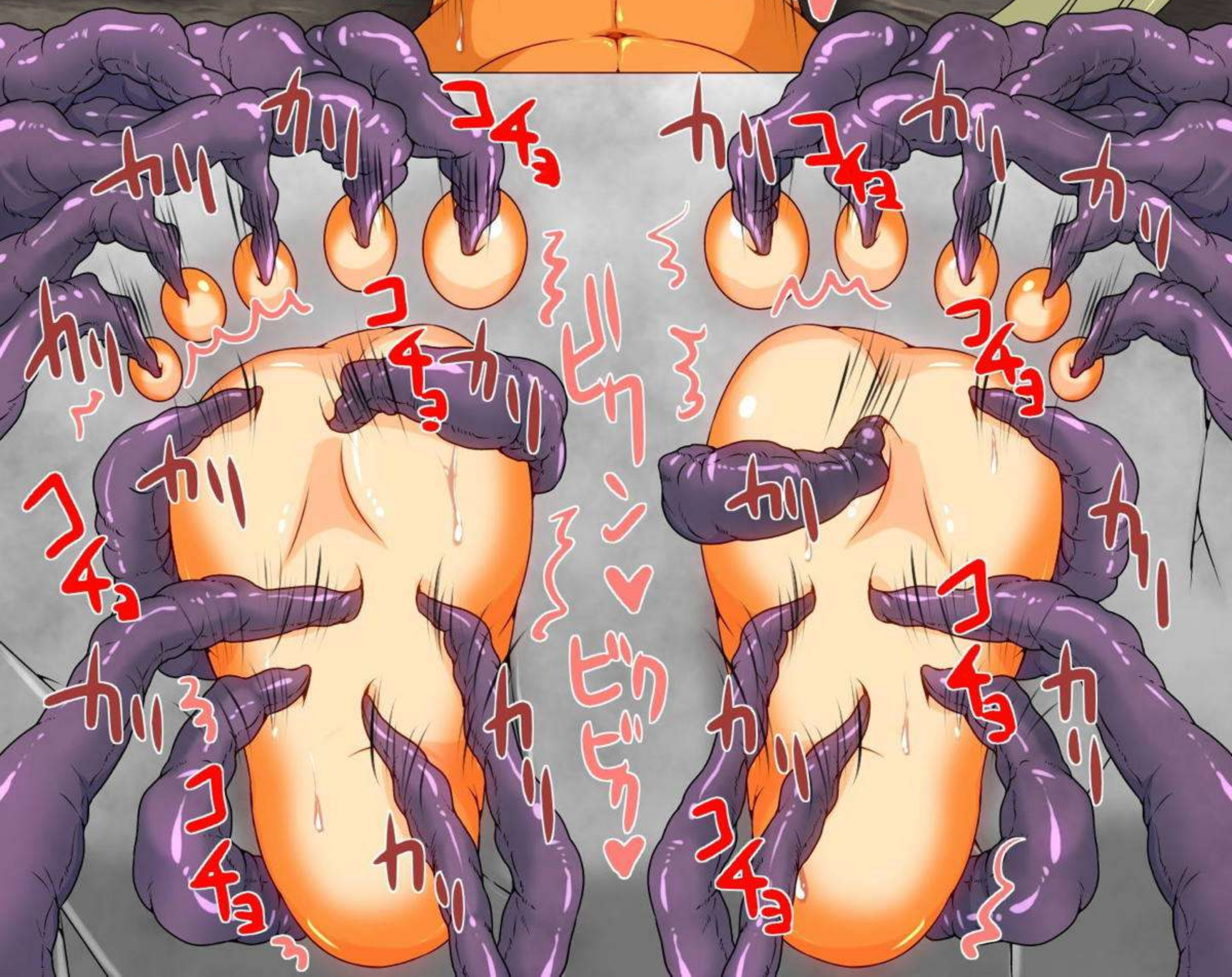
あひやひやひやひやひやひや!!ひやめてええええ!!  
くすぐったいいいっひひひひ!!

ほう、この触手共も貴様の足裏の味が  
気に入ったようじゃ。  
妖滅師の垢と汗、  
さぞかし良い養分になるじやろう。



あひひひひひひ!!嫌ああああ!!  
足の裏守らせてええええ!!  
カリカリしないでえええつへへへ!!

ラキキキ:  
どうやら想像以上に足の裏が弱いようじゃの?  
これは楽しみじゃ:  
まずは丸一日かけて貴様の本当の  
弱点を調べさせてもらおうとするぞ。





くひっ……！な、何……？つ、土踏まずが……熱い……！

気付いたか？貴様の最も弱い箇所に感度が何百倍にもなる魔法陣を作ってやったのじゃ。常人なら息を吹きかけられただけで失神してもおかしくないが……案ずるな、覚醒の妖術で貴様は気絶すらできぬだろう。

いやっ……！いやああ!!やめて!!絶対耐えられない!!お願い!土踏まず以外だったらどこでもいいから!土踏まずだけは許して!!そんなことされたら死んじゃう……!ラキキッ!その絶望に満ちた表情、たまらぬのう……ではその哀れな土踏まず、徹底的に壊してやろう!





いぎひひひひひひひ!!もう嫌ああああああ!!  
土踏まずカリカリ嫌ああああ!!苦しすぎるううううう!!

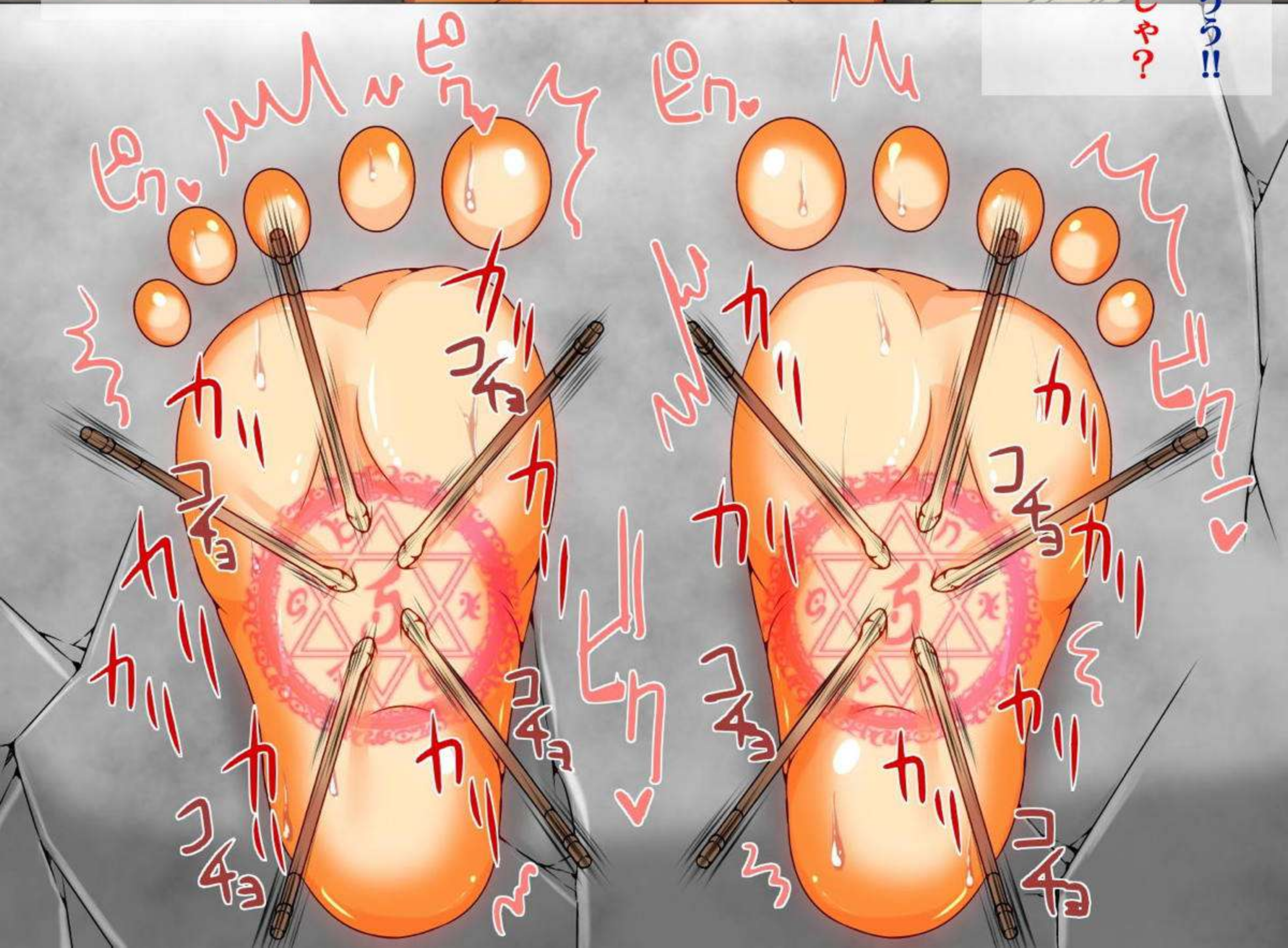
三日間不眠不休で土踏まずを責められ続けた気分はどうじゃ?  
もう土踏まずの筋肉が崩壊しかけておるぞ。

許してええええ!!もう許してええええ!!  
土踏まず開放してええええ!!死んじやううううう!!



ラキキキツ!もうそろそろ完全に心が壊れそうじゃな...  
だがそう簡単には壊してやらぬぞ。  
生きていることを後悔するくらい、  
その哀れな土踏まずを徹底的に責め続けてやろう...

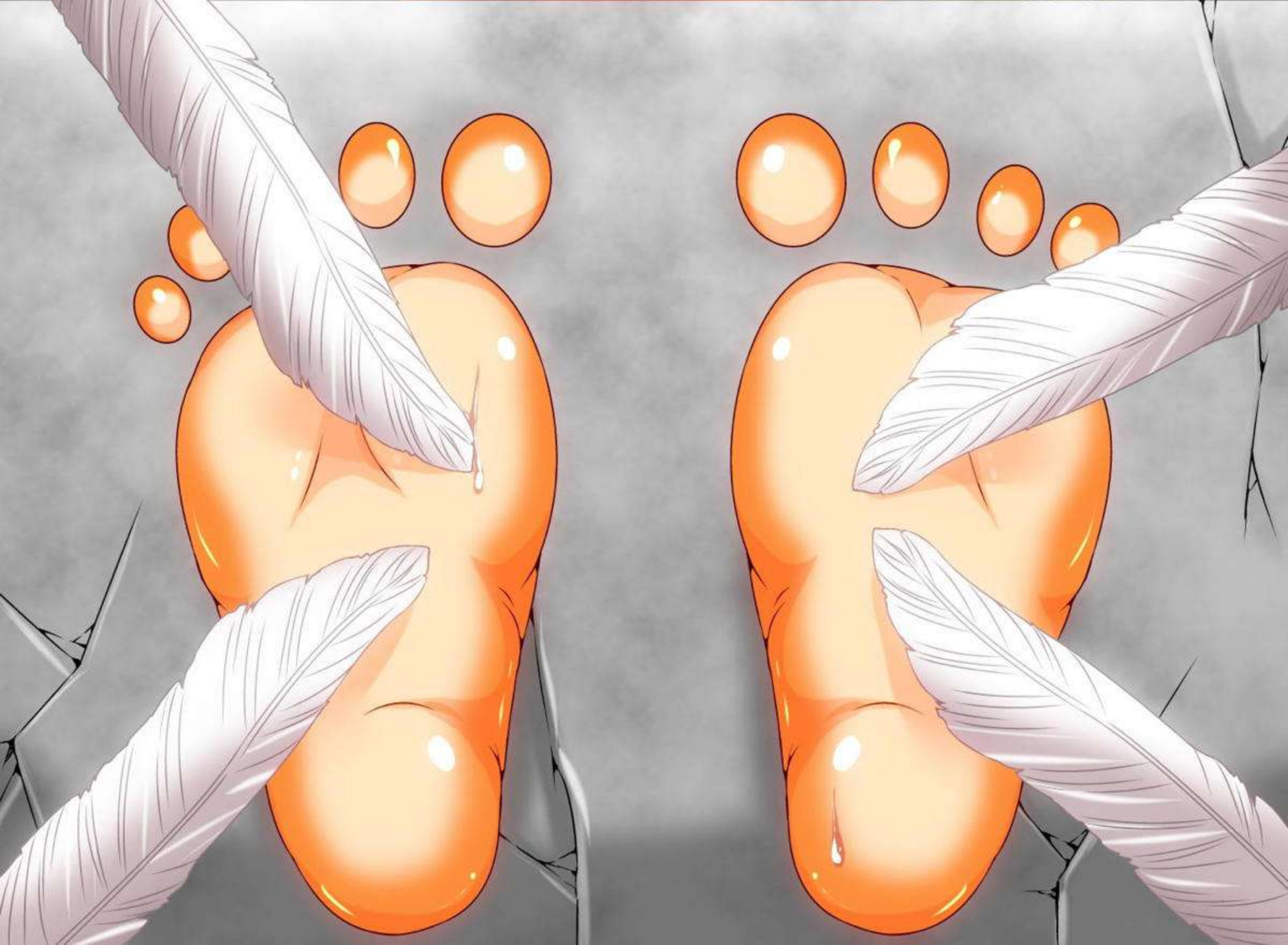
嫌ああああ!誰か助けてえええええ!!  
私の土踏まずを守りにきてええええっへへへへ!!







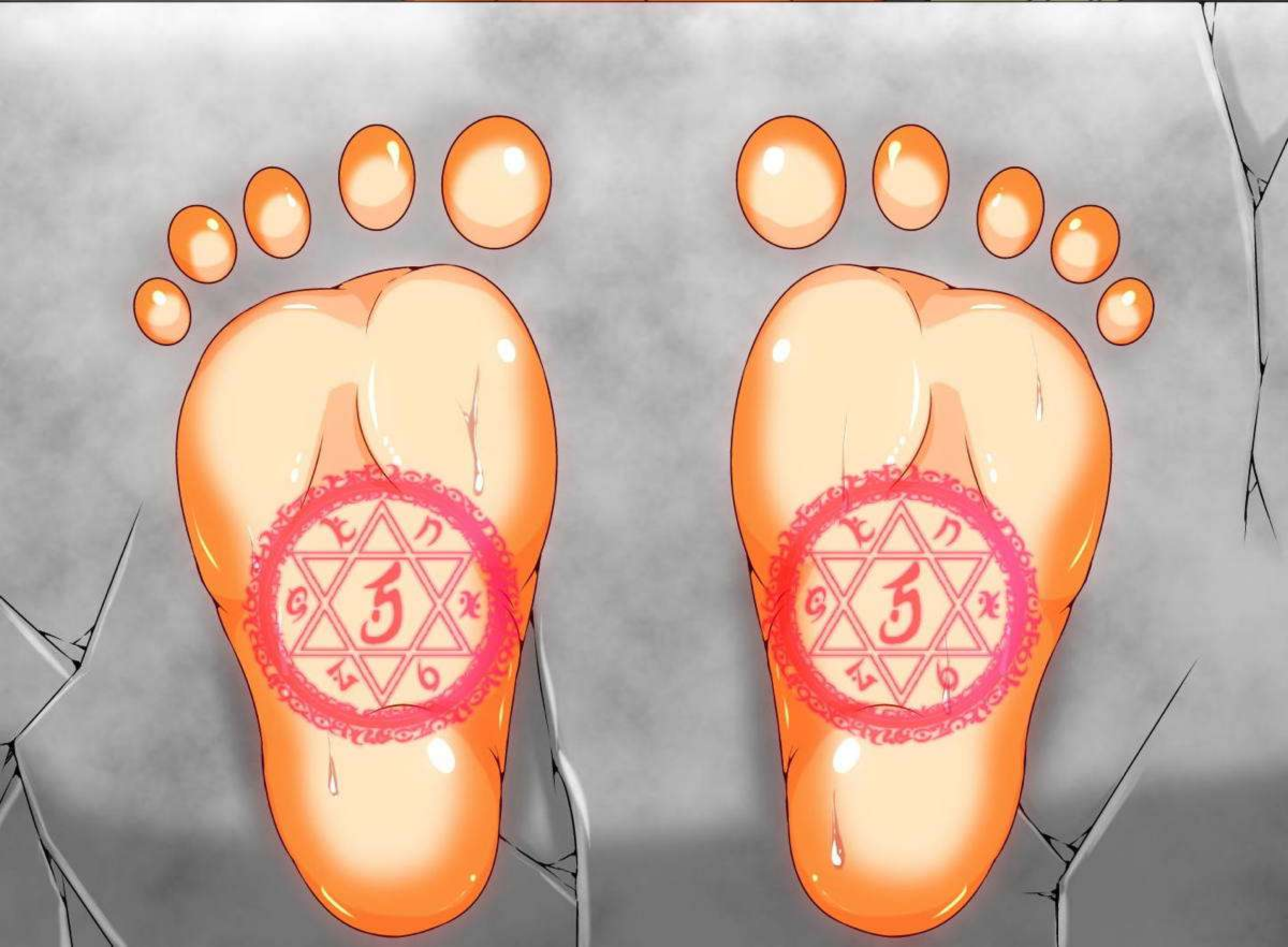
















































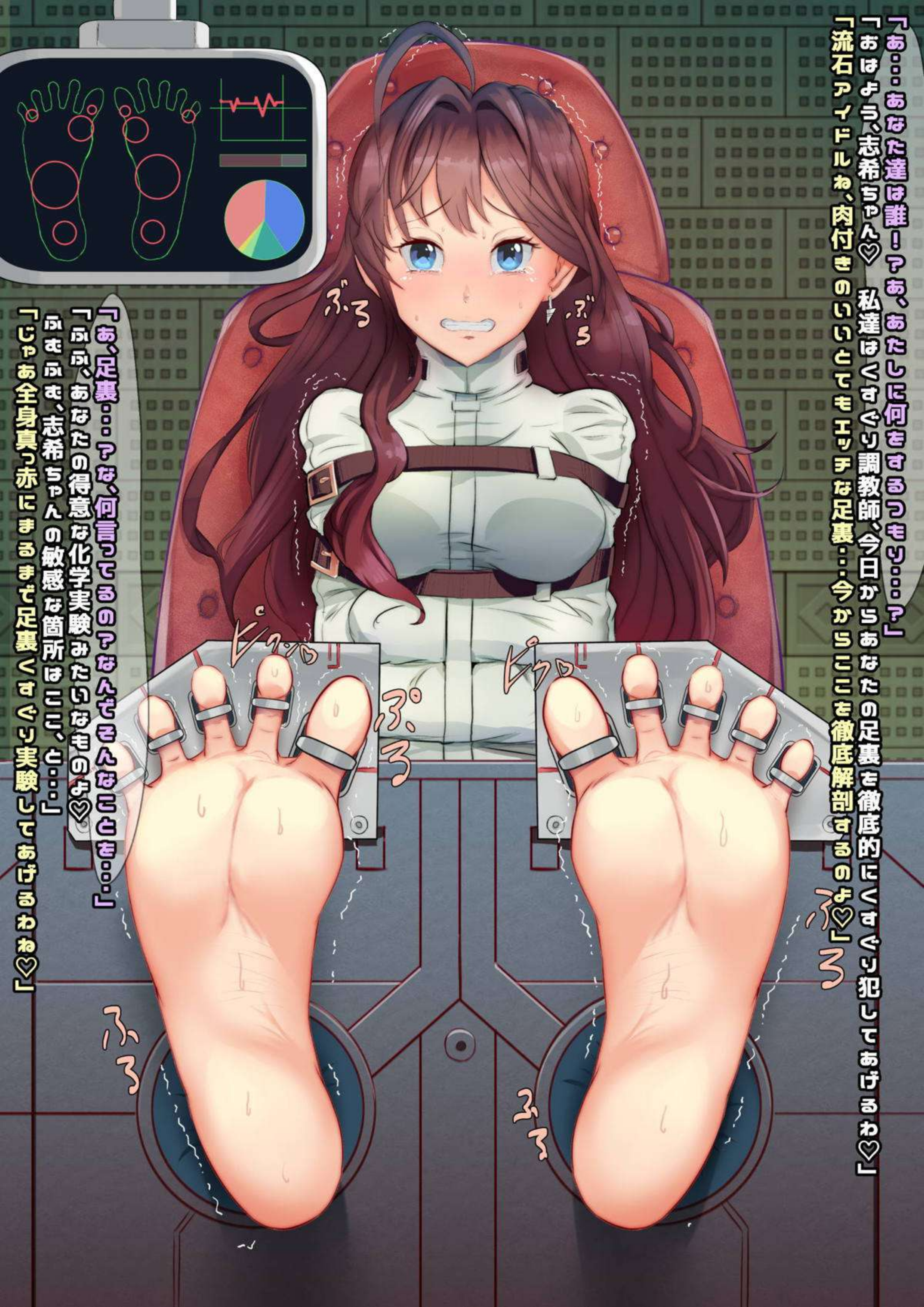








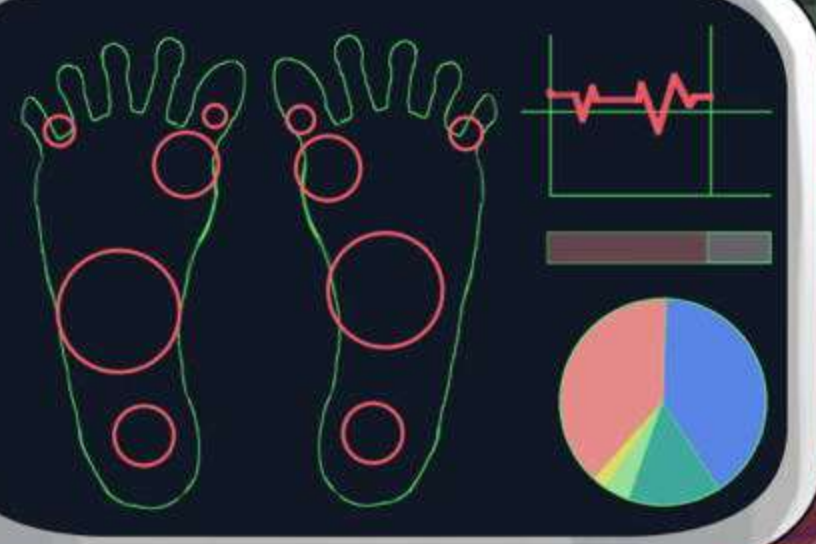




「あ……あなた達は誰……？あ、あたしに何をやるつもり……？」

「おほよら、志希ちゃん♡ 私達は……から調教師、今日からあなたの足裏を徹底的に……から犯してあげるわ♡」  
「流石アイドルね、肉付きのいいところもエッチな足裏……今からここを徹底解剖するの♡♡♡」

「あ、足裏……？な、何言ってるの？なんでもんなら……」  
「はは、あなたの得意な化学実験みたらなも……♡♡♡」  
「ははは、志希ちゃんの敏感な箇所は……♡♡♡」  
「じゃあ全身真っ赤にまるまで足裏……から実験してあげるわね♡♡♡」















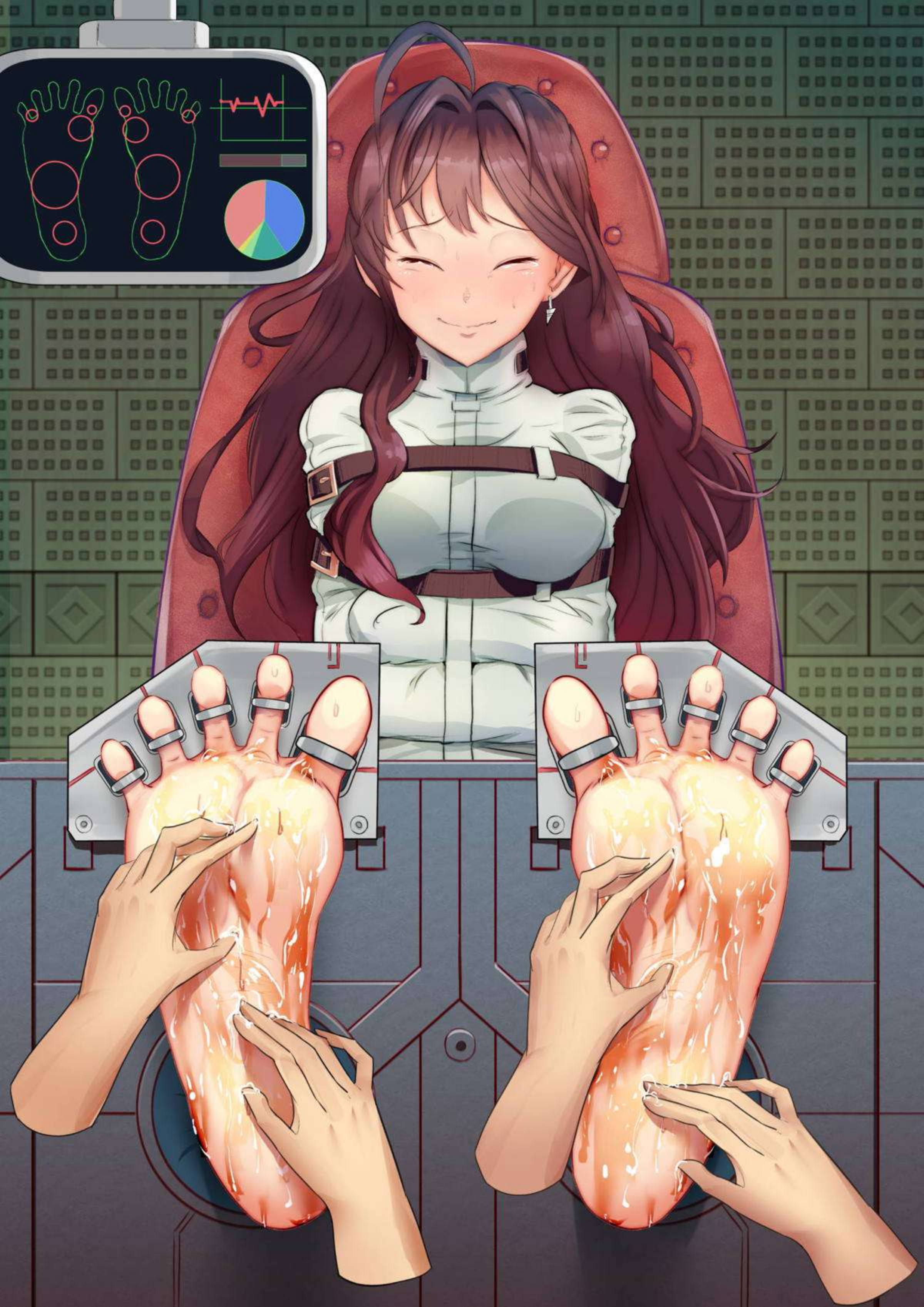


























「こんないたいけな乙女を捕まえて拘束するなんてアツタ達いい度胸ね！」

魔力が戻ったと黒焦げにしてあげるか？ 覚悟しなさいや！」

「ふん、凄まじい魔力を持つてゐるだけあって中々威勢がいいな。」

「この魔力を魔王様に捧げおぼせさせようと言ふて頂けるとさうな事……」

「聞いてゐるのやそれ何や、この拘束……あ、あたしの足の裏に何するつもり？」



「なに、ちょっとした儀式よ。魔力が高い人間は足裏から大地の力を得て力にするという。

それ故にここを責めてやれば大量の魔力を吸収できるというわけよ。」

「あ……足の裏を責める……や、やめて！ あたしの足裏に触れたら許さないわよ……」

「おやあや、なにや足の裏が随分弱いようだな？ これは徹底的に責めてやらねばな……」



































